

歴史まちづくりワークショップの成果

平成 21 年 12 月～平成 22 年 2 月

宇治市都市整備部歴史まちづくり推進課

目 次

1. ワークショップの目的と検討内容	… 2
2. ワークショップの経過	… 3
3. ワークショップの成果	… 4
4. 参考資料	… 9
・第1回ワークショップの意見	…10
・第2回ワークショップの意見	…13
・参加者へのアンケート集計結果	…19

1. ワークショップの目的と検討内容

【目的】

宇治市では、平成 21 年 7 月に「宇治茶と歴史・文化の香るまちづくり構想」を策定いたしました。

この構想は「歴史と文化の風格が漂うお茶のまち・宇治」を基本目標とし、宇治の歴史・文化や伝統を活かした賑わいのある住みよいまちづくりを目指しています。

このまちづくり構想の実現に向けた具体的な計画づくりを進めるにあたり、これらの計画に市民の皆様からのご意見を反映することを目的として、「歴史まちづくりワークショップ」を開催することといたしました。

【検討内容】

歴史まちづくりワークショップでは 3 つのグループ設置し、それぞれのテーマごとに意見交換・検討を行っていただきました。

グループ A 【宇治の歴史・文化・伝統・景観を考える】

宇治には世界遺産をはじめとする歴史資源や伝統的家屋やまちなみ、行事、文化、美しい自然景観などが多く残されています。「未来に継承すべき」歴史・文化・伝統・景観などについて検討するグループです。

グループ B 【宇治の新たな魅力を引き出す観光周遊ルートを考える】

宇治には世界遺産・社寺仏閣の他にも自然景観・まちなみ、伝統的家屋など「見るべき」ところがたくさんあります。宇治の新たな観光周遊ルート、観光マップなどについて検討するグループです。

グループ C 【宇治川太閤堤跡と新たな拠点の活用を考える】

京阪宇治駅西側の宇治川堤防付近で史跡宇治川太閤堤跡が発見されました。宇治市ではこの一帯に遺跡公園や展示施設、宇治茶を体験できる施設、観光交流施設の整備を計画しています。この整備にあたり「施設の活用」に向けた検討を行うグループです。

【参加人数】

グループ A …13 名

グループ B …13 名

グループ C …14 名

合 計 40 名

2. ワークショップの経過

第1回歴史まちづくりワークショップ

日 時：平成 21 年 12 月 19 日（土）午後 2 時～5 時

場 所：生涯学習センター 第 2 ホール

参加者：35 名

内 容：全体説明、自己紹介、課題の抽出、まちあるきルートの検討

第2回歴史まちづくりワークショップ

日 時：平成 22 年 1 月 30 日（土）午後 1 時半～5 時

場 所：宇治公民館 会議室 1

参加者：33 名

内 容：まちあるき、結果の整理、発表

第3回歴史まちづくりワークショップ

日 時：平成 22 年 2 月 27 日（土）午後 2 時～5 時

場 所：生涯学習センター 第 2 ホール

参加者：28 名

内 容：課題解決方策の検討、成果のとりまとめ、発表



第1回 歴史まちづくりワークショップ 会場風景



第2回 歴史まちづくりワークショップ 会場風景



第2回 歴史まちづくりワークショップ まちあるき



第2回 歴史まちづくりワークショップ 会場風景

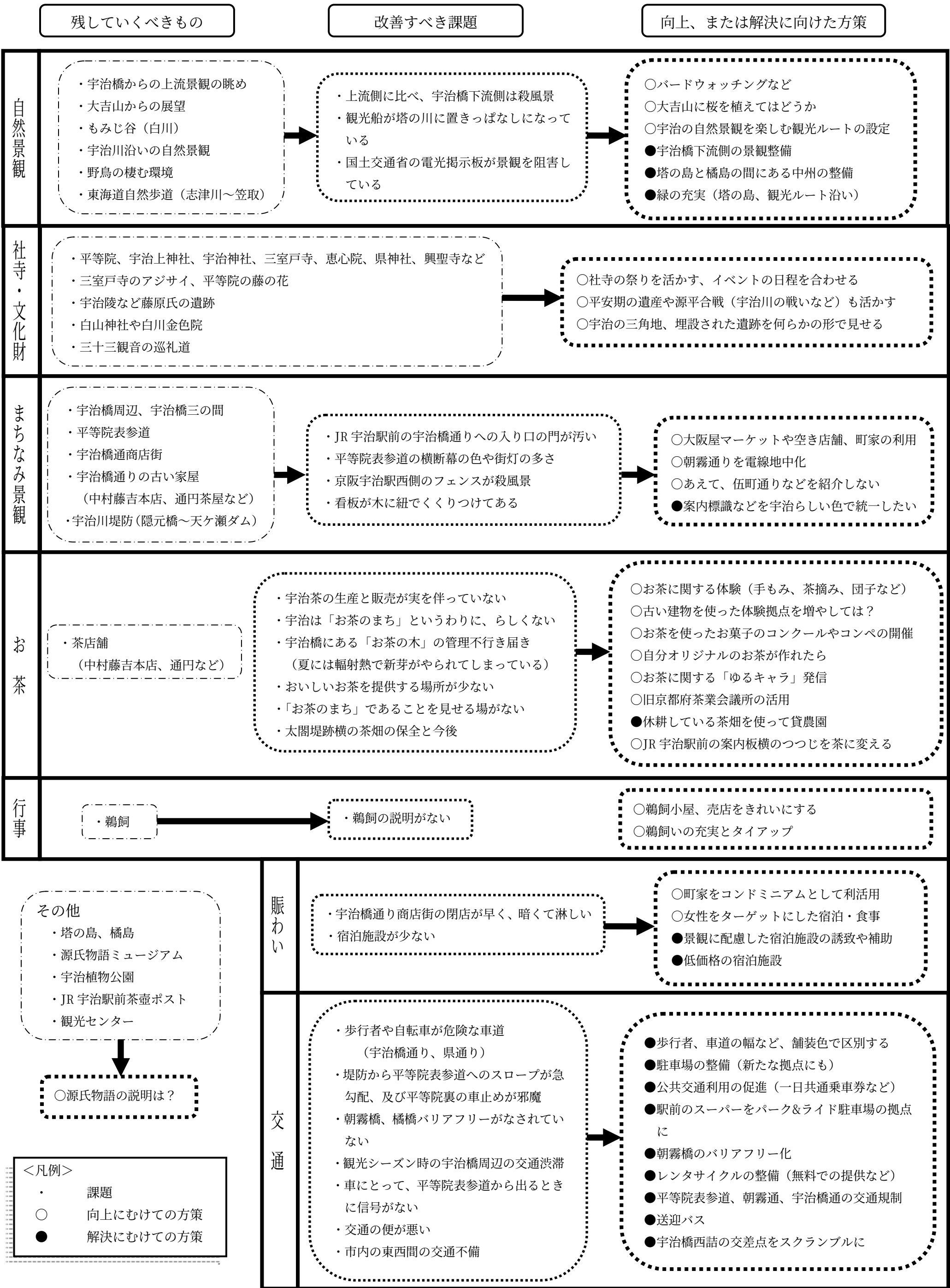
3.ワークショップの成果

A グループ 宇治の歴史・文化・伝統・景観を考える				
残していくべきもの		改善すべき課題		向上、または解決に向けた方策
自然景観	・宇治川の景観 ・大吉山から見た景色 ・塔の島の桜など、季節の花や木	宇治川改修工事でどうなるかが心配		○宇治川上流（ダム、関電発電所）の見学 ○宇治川の見学コースを設定（人が行くことで守れる） ●街なかに緑を増やす
社寺・文化財	・平等院、宇治上神社、宇治神社、三室戸寺、恵心院、県神社などの社寺仏閣 ・宇治川太閤堤跡、隼上り瓦窯跡などの遺跡 ・菟道稚郎子墓	・宇治川太閤堤跡周辺をどう活用するか ・菟道稚郎子墓の活用はできないのか ・宇治神社鳥居付近の整備が必要 ・宇治発電所を観光に活用できないか		○太閤と茶資料館 ●太閤とお茶の切り口で PR
まちなみ景観	・平等院表参道の茶店の景色 ・宇治橋通りの古い家屋（上林記念館、中村藤吉本店など）	・J R宇治駅前が歴史のまちを感じさせない ・自動販売機や看板が景観を壊している ・伝統的家屋の保存・整備や援助を充実すべき ・平等院表参道のまちなみの統一 ・京阪宇治駅を出た時の眺めが魅力的でない		○伍町通りのまちなみを復元し、説明看板を立てる ○電線地中化をすすめる ○宇治の花・山吹の色を使うのを推奨 ○歴史ある館、伝統的家屋に看板を立てる（説明付き） ●看板のイメージを統一し、よいものは表彰するなど ●JR 宇治駅前広場と線路の間のフェンスを宇治らしく ●J R宇治駅前建物の高さを揃え、色・形などの意匠を規制する
お茶	・覆下茶園（本ず、遮光シートともに） ・宇治茶の拝見場 ・レンガ造りのホイロや製茶工場 ・宇治市内の小学校で、蛇口からお茶が出ること ・お茶づくり体験（一般参加）			○地元の生産農家に行政の支援を ○茶香服を楽しんでもらう ○子供の頃から良いお茶を親しめるように、習慣をつける ○お茶に合ったお菓子の開発 ○茶摘みや茶摘み以降の工程の体験ができるように ○宇治茶を使ったお菓子や料理のPR
伝統・文化	・朝日焼 ・茶の湯や煎茶文化 ・地藏盆 ・鵜飼			○宇治検定（大人向け、子供向け） ○地元の方の積極的な参加を勧める（育成の応援） ○宇治独特の「能」「狂言」などを子供たちに伝承
その他 ・宇治にある橋 ・J R宇治駅前の茶壺ポスト ・サテライトキャンパス ・宇治十帖の古蹟 ・歌碑		まちなみの賑わい	・宇治橋通りは空き店舗が多い ・京阪宇治駅のテナントが閉まっている ・一流ホテルがない ・夜間空いている観光施設がない	●駅の改札近くにキャッシュコーナーを ●名物の何かをつくる ●社寺仏閣以外の「魅力あるまちづくり」 ○地元の人が宇治をよく理解する→自然発生的に起こるように ○住んでいる人が主体に
		交通	・塔の島周辺のバリアフリー化ができてない ・交通規制が必要 ・バスの駐車場整備が必要 ・京阪三室戸駅からの東側の道路拡幅が必要 ・歩道が全体的に少なく、危険	●駅のサイクルシェアをつくり、電車の利用を勧める ●宇治橋北に宇治川を渡る橋をつくり、ユニチカ北側から三室戸寺につながる道路を整備する ●パーク＆ライドのための駐車場確保
		観光情報	・J R宇治駅前の案内図や観光ルートを表示する案内板がわかりにくい ・ボランティアガイドの充実 ・歴史看板や説明看板がもう少し合った方がよい	●京阪宇治駅前に観光案内所がほしい ●内外に知ってもらうために宇治検定をやる ●正しい情報を作成し、配布する ●面白いHPの作成 ●宇治七名園の情報を発信する

- <凡例>
- ・

課題
- 向上にむけての方策
- 解決にむけての方策

B グループ 宇治の新たな魅力を引き出す観光周遊ルートを考える ①



Bグループ 宇治の新たな魅力を引き出す観光周遊ルートを考える ②

残していくべきもの

改善すべき課題

向上、または解決に向けた方策

観光情報

- ・ 駅前の案内板の内容が不十分
- ・ 平等院前に観光案内看板が必要
- ・ 朝霧通りに同じ内容の案内標識が多すぎて、わからない
- ・ 宇治橋通り商店街入り口ゲートの方向指示がおかしい
- ・ 説明看板がない（源氏香、三の間、伍町通りなど）
- ・ 既存の説明板がわかりづらい
- ・ 観光パンフレットの情報不足
- ・ 自転車での観光客への情報提供不足
- ・ 他府県への認知度が低い
- ・ 京阪宇治駅や宇治橋周辺に観光案内所がない
- ・ イラストマップがわかりづらい
- ・ 工夫のない看板類
（「匠の館」・・・現代風すぎる
宇治川沿いの「危険」看板、
「火気厳禁」看板の設置場所など）

- バーコードリーダー、ユビキタス、QRコードの活用
- 説明板に音声ガイドや点字、外国語表示
- 案内板の見直しを図り、統一性を持たせる
- 「宇治」らしい標識や看板を
- 観光案内所の設置
- 観光マップの充実（シーズン毎や行事を）
- 宇治橋通り商店街のお店の情報発信
- 市民と観光客への情報発信の使い分け
- 案内板、説明板の形式・設置場所の再検討
- 市民が観光客に簡単な観光案内ができるように
- 京都市にも（でも）情報発信を
- オフシーズンの観光客誘致
- 宇治橋西詰の信号待ちスペースの活用

観光資源・観光支援施設

- ・ 京阪宇治駅付近にお土産屋さんが少ない
- ・ JR 宇治駅前の観光案内所に入りにくい
- ・ 観光案内所の利用客が少ない
- ・ 観光地なのに休憩所やベンチが少ない
- ・ 公衆トイレが少ない、管理が悪い
- ・ 太閤堤跡横の空き地の今後の利用
- ・ 太閤堤の価値（良さ）がわからない
- ・ JR 宇治駅前のからくり時計の時刻がわかりにくい
- ・ 「匠の館」が暗すぎて入りにくい

- 「宇治らしい」魅力的な土産物・食事の開発
- 既存施設の活用で、休憩スペースを確保
- 観光客が入りやすいような工夫、PR
- マナーの向上
- 観光センターの活用。土産物を販売しては？
- 体験型観光を考え、体験できる施設を作る
- トイレの整備、有料化の検討
- 観光センターのネーミング（改名など）
- 観光センターの2階を開放し、眺めを楽しんでもらう、もしくはカフェとして使用する
- 拠点に子供の遊び場、喜ぶ施設を作る
- 宇治川の観光（遊覧船など）
- 遊覧飛行に自衛隊を活用してはどうか

観光ルート

- ・ 一度来たら満足してしまう
- ・ 魅力的な観光ルートがない
- ・ スポットまでのルートの整備

- 体験型施設を考え、体験ができる施設をつくる
- 太閤堤跡を「新たな拠点に」。観光発信の場に。
- 京阪宇治駅から太閤堤へ行く道路整備とルート作り
- 宇治川沿いに遊歩道を作って、周遊ルートに
- 天ヶ瀬吊橋まで観光のルートに
- 伍町通りを観光ルートに
- ミニツアーを設定してみる
- 木幡・黄檗・三室戸・宇治をつなぐ観光周遊ルートの整備
- 歩いて、もしくは自転車で観光できるコースが必要
- 歴史好きを対象に、宇治の重層性を巡るコース
- 宇治御陵や古文書に記載されている地、史跡を物語風に巡るコース
- 女性向けに、茶摘み・手もみなどの体験型ルートを
- 女性向けに大吉山など宇治の自然景観を楽しむルート
- リピーター確保のためのコース設定や提案
- 茶畑を案内するコース
- お地藏さん散策ルート

<凡例>

- ・ 課題
- 向上にむけての方策
- 解決にむけての方策

C グループ 宇治川太閤堤跡と新たな拠点の活用を考える ①

残していくべきもの

改善すべき課題／拠点に期待するもの

向上、または解決に向けた方策／活用

自然景観

・宇治橋からの眺め

・宇治川下流にある廃船は景観を阻害している
・JR の高架が下流の視線・景観を遮っている
☆夕焼けを楽しめるスポットに

●宇治川の中州を残す

社寺・文化財

・平等院、宇治上神社などの社寺仏閣
・マンション脇（元辻利茶舗）の道路側溝跡

・平等院、宇治上神社を一日ゆっくりできる場所にしたい

・史跡宇治川太閤堤跡

☆太閤堤をどのように表現するか
☆「見る」だけでなく、「体感できる」堤に
☆御陵の景観の有効活用
☆太閤堤は保存ではなく、施設として活用

△一带を遺跡公園として整備し、隣接する御陵や茶畑の景観を取り入れた計画にする
△多目的に利用できる芝生広場としての計画
△太閤堤の発掘遺構の位置を石材にて地表面に表示
○三室戸地域全体を太閤地区という名称にする
○堤から街までをつくる（伊勢のおかげ横丁のように）

まちなみ景観

・代官屋敷跡
・井川水路
・平等院表参道（電柱地中化）
・伍町通りの景観（組紐屋など）
・伝統的家屋
（丸五薬局・駿河屋・通円など）

・JR 宇治駅前のからくり時計や宇治橋通り商店街のアーチが景観を阻害
・中村藤吉本店前の電柱が邪魔
・サイゼリア、パチンコ店の看板、動画、建物色彩
・宇治駅から見えるガラクタの撤去

○宇治橋通り商店街の路面化粧舗装を統一感のあるデザインにする
○文教サテライトキャンパスを町家モデル風に
○水路等を活用し、街角の風景を作る
○有馬湯さんの唐破風の正面を再現
●「宇治らしい」デザインの看板で統一する

お茶

・史跡宇治川太閤堤跡横の茶畑

・宇治橋に茶の木の表示や説明文がない

☆茶畑を活用
☆京阪宇治駅から茶畑が広く見えるように
☆展示館と茶畑をセットに
☆施設で茶の生産プロセス（茶工場、ホイロ）が見える形に
☆ゆっくりお茶を味わえるように

○宇治茶を生産する工場を維持できる支援
△お茶の正しい知識
（入れ方、飲み方、選び方、お茶の効用など）
△まちなかのお茶屋の簡単な紹介を
△お茶の飲み比べや、試飲場所の情報を
△お茶摘みの体験
△「茶業学」としての利用
△宇治ブランドを世界に発信する外国人向けの施設づくり
△お茶の香りをアピールする

伝統文化

・水車や船の文化を活かせていない
☆宇治田楽の常時設置

○宇治川の利用を考える（河川敷、天ヶ瀬ダムの利用）
○太閤堤の付近で川水に親しむなど

交通

・JR、京阪、近鉄の3つの鉄道がある

・古代道の発信、大和と山城を結ぶ宇治市
・駐車場の確保（分散？集中？）
・歩きにくく、危ない道路
・三室戸駅前の混雑緩和
・バリアフリー化
・市道宇治五ヶ庄線の交通量の増加
・車・歩く以外の交通手段の充実を
☆観光のスタート地点としての機能
☆サイクルセンターの整備
☆周遊バスの拠点→バスが入れる道を
☆京阪宇治駅、宇治川へのアプローチ
（京阪からつながると便利）
☆「点の整備」にならないように

○電動レンタサイクルの導入
○グループ客に観光タクシー、シャトルバス、サイクリングの宣伝を。パーク&ライド。
●関電放水路を暗渠化し、歩きやすい道路に
●近鉄（小倉、大久保）との交通整備
●新たな歩行者動線の整備（三室戸や京阪からのアクセス道路）
△JR 宇治駅前の観光センターを移設
▲一定時間帯通行止めや一方通行にする
▲公共交通との連携（周遊きっぷの発行、観光施設との共通料金など）
▲JR⇄京阪サーキュレーション
▲来訪者、普通車を対象に駐車場を整備し、宇治淀線よりの乗り入れを計画

残していくべきもの

改善すべき課題／拠点に期待するもの

向上、または解決に向けた方策／活用

賑わい	・飲食店の誘致と夜の街の活性化 ・歴女の好む民宿などの宿泊施設 ・お茶以外の宇治らしい郷土料理の発掘や開発 ○地域資源を活かした食を (宇治川川魚、巨椋池干拓農地京野菜振興) ○「歴史クイズ全国大会」の開催(中高生対象) ○買い物好きの女性向けに、周辺地域も含めて施設化
観光情報	・「駅から歩いて観光できる」地域の重要性を活かす ・案内板がわかりにくい ☆宇治の情報発信基地として拠点を活用 ☆太閤と茶の文化のわかりやすい説明が必要 ☆「世界史」の視点にたつての史跡の説明 ○貴族の邸宅跡前に、足型などを書き記して平等院に向かうように ○宇治の遊び方や楽しみ方を情報発信 ○京都の観光パンフレットに宇治の情報を掲載 ○大きくてわかりやすい地図 ●観光案内所のHPをさまざまな機関とリンク ●観光案内書籍や地図を書店や案内所で販売 ●誰もが操作できる表示板の設置 ●アンテナショップの設置 ●修学旅行生の宿泊を旅行業者にPR
観光資源・観光支援施設	・駅前の観光案内所が客を迎え入れる雰囲気ではない ・建物の規模は小さく、ホールは必要ない ☆資料館の整備は太閤堤と茶、どちらが主体？ ☆宇治の歴史や魅力を総合的に体感できる施設 ☆宇治の伝統的建築方法による施設 ☆生活形態との合体 ☆誰もが安心して集える場所やのんびりできる広場。地域の人々の交流の場 ☆何度も来たくなる史跡公園に ☆悪天候の際に、屋内で過ごせる施設(イベント会場など) ☆観光交流センター ☆お茶も味わえる食事処を ☆トイレや休憩設備の充実 ☆船着き場がほしい ○アルプラザの利用 ●駅を降りた時に、「迎えられている」という雰囲気を創出する ●無料休憩施設、観光案内所を計画 △東と西の結節点として、観光客の滞在時間を延ばすきっかけに △宇治川太閤堤を主題とした資料館(遺産の価値を多面的に理解できる施設) △学習体験ができる施設 △茶間屋を連想させるデザインの施設 △御陵を開放して、遊べる広場に △来訪者を対象にした休憩施設の整備 △イベント広場として活用する △デートやファミリー向けに、ベンチやカフェを △伏見までの関係がわかるようなものを作る ▲シーズンの波が出ないようなイベント等の対応 ▲民間企業との連携、共存
観光ルート	・太閤堤→三室戸寺→萬福寺への観光ルート(小型バスなどを利用) ・宇治と木幡をつなぐ観光(小型バスなどを利用) ○大吉山へのルート ○若者好みのルート ○新しい魅力のあるルート ○「歩きたい」人向けの安全で、見どころのあるルート ●交通手段の確保 ●他の地域とのコラボレーションを図る ●回遊ルートの標識をつくる

<凡例>

・

課題

☆

拠点に期待するもの

○

向上にむけての方策

●

解決にむけての方策

△

拠点の活用に関する意見

▲

拠点の充実にに関する課題

4. 参 考 資 料

A 宇治の歴史・文化・伝統・景観を考える グループ

建物・施設

三室戸寺
宇治橋三ノ間
瓦を焼く場所（隼上り瓦窯跡）
伝統的な家屋
宇治橋断碑
橋寺放生院・白い桃
宇治上神社
恵心院・花
朝霧橋
くみひものお店
県神社
サテライトキャンパス
白川の白山神社

文化・伝統

太閤と茶
朝日焼
鵜飼
宇治田楽
黄檗山万福寺の煎茶文化
仏教

景 観

宇治橋の上から見る宇治の風景
平等院参道の茶店の景色
大吉山から見た宇治の風景
朝日茶園
塔の島の桜
白川の棚田景観
天ヶ瀬ダム
巨椋池
素朴な美しさ
宇治川の夕焼け
茶畑

行 事

宇治七名園巡り
歌碑の散策
三十三ヶ所巡り
スタンプラリー
宇治十帖

宇治の大切なもの
残していきたいもの

まちづくりの課題

建物・施設

伝統的な家屋の保存整備に当たり法的な整備
や援助がない

家・まちなど、クローズしているところこ
とが多い

景 観

JR宇治駅前は宇治らしさが無い

JR宇治駅前の整備

交 通

京阪三室戸駅東の川をJRまで道に

菟道稚郎子墓、大吉山、南奥山へのルート
をわかりやすく

興聖寺 琴坂を車が通る

JR黄檗駅と京阪黄檗駅の乗換えを直接行け
るように工夫できないか

宇治橋より南へ、観光客は10時以降車で通
れないようにするなど工夫を

バスの駐車場が平等院と源氏ミュージアム
しかない

車椅子でいけない バリアフリー

まちなみをつないでポイントまでいけるよ
うに改善が必要

その他

一流ホテルがない 夜は寂しい
ガイドのレベルアップ
宇治茶を買っていただくための工夫
おとぎ列車の復活（碑）

第1回歴史まちづくりワークショップ 意見のまとめ

宇治の良いところ と 改善すべき課題

B 宇治の新たな魅力を引き出す 観光周遊ルートを考える グループ

まちなみ・景観

- ・三室戸寺（アジサイ）
- ・大吉山展望台
- ・宇治橋から眺める上流の風景
- ・宇治上神社・興聖寺からの大吉山
- ・宇治橋周辺
- ・平等院表参道
- ・平等院鳳凰堂（藤の花のシーズン）
- ・宇治橋通り商店街
- ・白川もみじ谷（静かで好きです）
- ・白川
- ・宇治川沿岸の自然景観の散策
- ・宇治川兩岸の道路と塔ノ島
- ・宇治川堤防－隠元橋－天ヶ瀬ダムに至る右岸・左岸散策するコース（季節によって変化があって面白い）
- ・東海自然歩道から志津川に下りる健脚向きの笠取に抜けるコース

建物・施設

- ・三室戸寺
- ・宇治橋三ノ間
- ・宇治橋通りのお茶屋さん、旧家の開放時
- ・中村藤吉郎の茶店
- ・平等院
- ・平等院の宝物殿ははずせません
- ・平等院→中ノ島公園→宇治上神社→源氏物語ミュージアム
- ・三十三観音の巡礼道（九．南円堂→十、三室戸寺→十一．上醍醐→十二．岩間寺）
- ・宇治市植物公園
- ・点在する宇治陵 藤原氏の遺跡
- ・興聖寺が最高
- ・白山神社・金色院などの案内

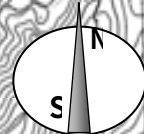
行 事

鵜飼

交通アクセス

- ・駐車場がない
- ・交通の便が悪い（駐車場）
- ・自家用車に対する対応を明確にする（自動車全般）
- ・観光シーズンの交通渋滞
- ・東西間の交通不備（バス便等）移動手段の整備
- ・観光スポットが点在しているのに、交通の便が少し悪い。周遊バスがあればいいと思います。
- ・宇治橋通りや商店街。歩行者や自転車が多いのに、車の走行などが危険。
- ・中ノ島をつなぐ橋。橘橋、朝霧橋、喜撰橋にスロープ道をつける

- 宇治の見どころ
- 観光に関する課題



観光資源

・宇治はお茶のまちという割には・・・

・郷土物の開発・商品化
・魅力的な土産物の創出（宇治らしい）

・埋設された歴史遺跡を何らかの形で見せる。

・自衛隊2箇所を活用（遊覧飛行など）
・宇治川に小型遊覧船を浮かべる
・紅葉などの季節に宇治川を船で下ってみる

・体験できるものを掘り起こすコース（宇治橋での水汲み、三ノ間、秀吉への野点水の提供）お茶づくり
・茶団子を作って食べるところ（作る体験ができる）

・一度来たら満足してしまう

・キャラクターを考える（ウーチャン以外に光源氏や浮船の）

観光支援施設

・子供が喜ぶ観光施設
・太閤堤跡に子供の遊び場を考える
・太閤堤跡を拠点とするサイクリングハブ（シニア用に電動サイクルをおく）
・宇治川太閤堤跡をうまく活用。見どころにする、拠点にする

・公共トイレを新しく作る（きれいな）
・トイレが少ない
・トイレの完備

・宿泊施設（ホテル）景観に配慮した建物施設の誘致や補助
・宿泊施設が少ない

・観光案内所のお茶がマズイ

・メッセージボードの設置（駅とかに）

・万福寺・三室戸寺・宇治をつなぐルートの整備、もしくは足

観光案内情報

・観光客への案内が不十分（案内情報全般）
・案内標識の乱立。どれが正しいのかわかりにくい

・山岳ルートを新しく作る→無料自転車の準備→3ルートくらいに分ける
・宇治御陵めぐりを考える。万福寺・三室戸も含めて
・茶畑に案内コース（茶業センター・茶業会館）
・古文書等に記述のあるところのクローズアップコース
例：頼政の落ち道をたどる（既存：源治物語十帖） 建物跡等（松殿山荘他） 宇治に現存の寺社仏閣を線にして巡る。
・史跡を物語風に巡るコース、リピータを意識のコースを設ける（宮内庁管理等の）陵。既存：茶壺道中
・観光スポットを線で結ぶ（点在しているスポットを線にする）
・木幡をはじめとして、山際を周り三室戸－志津川－白川－文化センターなどを周る山際の観光ルートを新しく作る。

・他府県の方々の宇治に対する認知度

・ミニツアーを考える（2人～5人）

第1回歴史まちづくりワークショップ 意見のまとめ

宇治の 見どころ と 観光に関する課題

C 宇治川太閤堤跡 と 新たな拠点の活用 を考える グループ

太閤堤跡の活用

太閤堤周辺地域を今後観光の拠点として活かしていくために、どのように保存できるか考えたい
点の整備（ハード）にならないように
観光のスタート地点
宇治の伝統的建築法による施設
宇治の生活形態との合体
太閤堤は保存でなくて施設として活用
歴史的、文化的景観を伝える展示場＋イベント会場
宇治の魅力の要素やイメージを総合的に体感でき学べる資料館
太閤堤を含めて、野点をできて太閤時代を感じられる、歴史を体感できる方向での拠点になるのが良い
文化的施設 源氏物語＋アルファ 宇治田楽などの常設
観光客が何度も来たくなるロマンを感じる史跡公園
太閤堤跡を拠点に、茶畑も含めて太閤と茶の文化の解りやすい説明が必要
史跡の説明文（日本史でなく世界瀬の上になつて）
宇治の魅力の総合茶の生産プロセス（茶工場、ホイロが見える形でセットであればよい）
宇治田楽の常時設置（石見神学）

観光支援施設

公設の宿泊施設と食事どころ
歴女の好む民宿の様な宿泊施設を考えてみる
悪天候の時、屋内で過ごせる施設
地域の人の交流センター
食事どころ、これといったものがない
宇治茶を中心とした美しいレストランやお客を第一に連れて行きたい美しいトイレ、ロマンを想像できるように
資料館＋ゆっくりお茶を味わい、食事もできる所
JR前の観光センターを移設
トイレの整備
子供、お年寄り、観光客が安心して集える、何回でも楽しめる立ち寄り所
交流広場と公園
道の駅・交流センター
駅の近くにある、森があり、公園があり、ゆったりできる広場。
地域で生活している者にとって心地よい広場のんびりできる広場
地域の人たちが利用できる場がほしい
地域の人々が楽しめる多目的広場を作っていただきたい 子供も年寄りも
平等院、宇治上神社を一日ゆっくり過ごせる場所としたい

景 観

宇治市街の残り少ない茶畑を活用
宇治茶を製造する工場生産を続けながら維持できる支援
遺跡公園と茶畑の拡大
京阪宇治駅より茶畑が広く見えるよう考える
展示館と茶畑のセットにする
御陵の景観有効活用
夕焼けを楽しめるスポット

情報発信

宇治の遊び方楽しみ方を教えてくれる情報発信（伝統・文化・今）

期待するもの
活用に関する課題

交 通

バスターミナル
駐車場の確保
観光バスが通れるような道がある
市道宇治五ヶ庄線への交通量の増加に以下に対応するのか、バリアフリー化は？
外からの対応に、観光客の駐車場は分散するのか、集中するのか？
三室戸駅横の関電の排水路を埋め立て、道路に拡幅してほしい
架け橋
周遊バスの拠点
太閤堤跡から黄檗山万福寺、三室戸寺、という観光ルートができるといい（小型バスなど）
宇治地区と木幡方面をつないで、一日ゆっくり過ごし観光するための交通手段の確保（小型のシティバス、電動車で）
環境宣言都市として、車、歩く以外の交通手段の充実、エリア拡大
サイクルセンター、巡回バスセンター
レンタサイクルセンターの新設
京阪宇治駅、JR宇治駅からの歩いて観光できる地域としての重要性を生かしていきたい

情報発信

修学旅行生も宇治で泊まると旅行業者にPR
（宿泊設備ホテル、旅館、民宿のPR）
古代道の発信 大和と山背を結ぶ宇治市
アンテナショップはどこにあるのか、その設置が先決
WEB リンクの具体化、交通機関、観光施設、お茶リンク
宇治観光案内、書籍や地図を全国の書店で販売
目的とルートを瞬時に表示できる老人でも簡単に操作できる表示板
京都観光のパンフレットに宇治の観光地を記載させていただく
サイクリングもあることをPR

観光資源

夜の街の活性化（泊まっても楽しくない）例えば、小倉には飲食店がいっぱいある
宇治の食べ物でこれといえるものがお茶以外にあります
古代道の発信、大和と山背を結ぶ宇治市
他の地域とのコラボレーション（宇治田原、和束、信楽を巻き込む）
大吉山ルートの活用セット
観光ルートの再検討、新しい魅力あるルート、若者が好むルート
健康志向で歩きたい人のための安全で見どころあるコースの設定、太閤堤を拠点として
宇治川の水の利用を考える（水車・船）

その他

京阪宇治駅から見えるガラクタをどこさなくては
アルプラザの利用を考えては？（駐車場、レストランetc）
遺跡公園の中で太閤堤をどのように表現するのか
資料館の整備、とあるが、太閤堤と茶、どちらを主体にするのか

第1回歴史まちづくりワークショップ 意見のまとめ

太閤堤跡と新たな拠点に期待するもの と 活用に関する課題

A

宇治の歴史・文化・伝統・景観を 考える グループ

Aー 1 班

第 2 回歴史まちづくりワークショップ 意見のまとめ
まちあるきの成果

1、表参道付近の飛雲オブジェのデザインが悪い

2、宇治橋通商店街は一方通行だが、バイクは逆走行 OK なので、危険
表参道からの車の出し入れがしにくい

3、「夢浮橋」を残したい

4、(宇治橋通商店街) 電柱地中化をするのはいい
看板を統一してほしい。
クリスマスの電飾は季節以外、取ってほしい

5、敷地と道路の境界の鉄板が危険なので、歩道を付けたほうがいいのか

6、上林家は宇治のまちなみに合った建物

7、大阪屋マーケットが閑散としている

8、上林記念館をまちの中心にしたらどうか
山本家住宅は文化的景観の重要構成要素

9、京都銀行は昔、宇治代官屋敷跡。宇治の今昔ギャラリーがいい

10、丸五薬品の前の自販機を撤去し、看板ももう少し考えてほしい

11、宇治橋通商店街に「ほっこりいす」がたくさん置いてあり、良い

12、4 面とも道路に囲まれた建物で、目立つ場所にあるのに倉庫。見た目が悪い

13、JR 宇治駅は北側に駐車場があるのに、案内看板がない
ゆめりあうじ（複合施設）は良い。
案内図が分かりにくく、位置も悪い。時計も変で、見にくい。
JR 宇治駅からの景色が悪い。時刻表が階段下にあると親切。

14、駅前のビルが暗い。ゆめりあうじは白で良い。

15、有馬湯の玄関の屋根を復元してほしい。昔の雰囲気になったら入ってみたい

16、サテライトキャンパスの壁面をなんとかしてほしい

17、地藏盆が継続している。祠がマンション脇に残っている
貴族の邸宅跡や伍町通りなど、歴史看板があっても面白い

18、門は旧宇治代官所門を移築したもの。案内看板があってもいい

19、レンガ造りのホイロが残っている。お茶のシーズンに観光できれば

20、(マンション脇) カラーコーンに代わるものはないのか

21、宇治の町家の特徴（庇が深いなど）

22、塔の島のバリアフリー。階段が急で怖い

23、宇治十帖と合わせて、宿り木の説明がほしい

24、河川の眺めは落ち着くが、改修工事が始まって河床を掘るとどうなるのか心配

25、うさぎの水出し口、桐原水（七名水の一つ）の表示を。参道に玉砂利を入れれば

26、(匠の館) 北側に宇治茶の拝見場がある

27、京阪宇治駅下の空きテナントが残念。レンタサイクルが復活すれば良い

28、(京阪宇治駅西側) 駐輪場・駐車場など、拠点づくりの整備

29、(菟道稚郎子墓) 宮内庁管轄で中が見れないが、観光に組み込めないのか

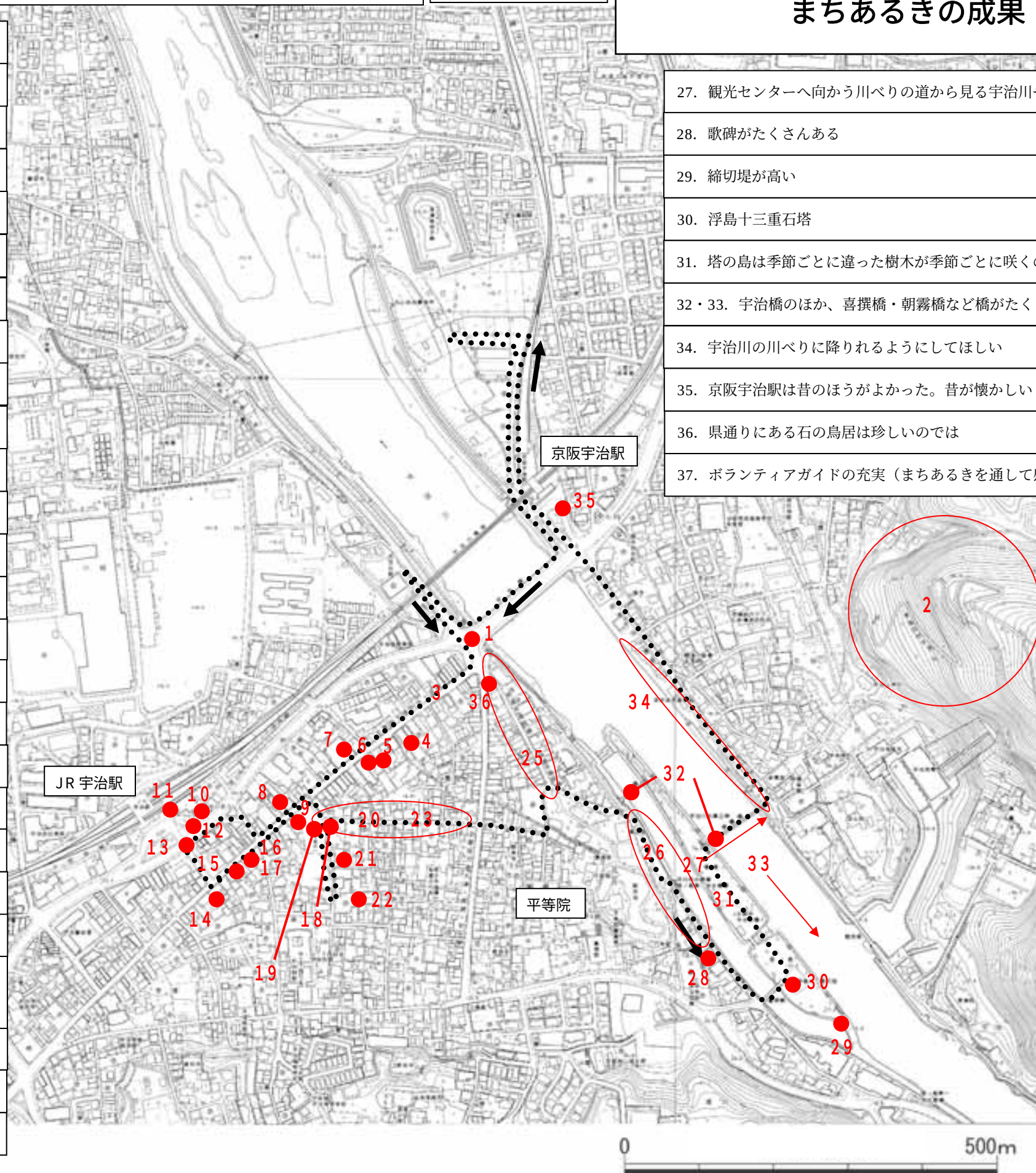
30、(茶畑) 現代は黒の遮光シート、昔の栽培の方法（本ず）の説明書き

31、太閤堤跡のまわりをどのように活用するのか

32、伍町通りの活用方法

1. (宇治橋西詰交差点) 変則信号の待ち時間が長い
2. 宇治橋西詰からみた大吉山の景色がきれい。しかし、信号機が邪魔
3. (宇治橋通り商店街) 空き店舗が多い
4. 大阪屋マーケットは懐かしい感じがする
5. (上林家) 歴史を感じる
6. (山本盛茶会) 屋根の上の看板に趣。煙り出しも健在
7. 宇治代官所跡 (現在の京都銀行)
8. 町家ギャラリーの古池家
9. 森川医院 古い家のお医者さん
10. 宇治が「三角のまち」とであるという説明看板がほしい
11. JR 宇治駅前にある「茶壺ポスト」が良い
12. JR 宇治駅前の宇治茶時計の音が良い
13. 宇治橋通り商店街への入り口のモニュメントをもっと良くしてほしい
14. 中村藤吉本店
15. 有馬湯の唐破風は知らなかったの、見えると良い
16. 文教大学サテライトキャンパス
17. サイトー写真館
18. 宇治橋通りから伍町通りへと入るところから見える町家の雰囲気が良い
19. マンション横の地藏の祠と常夜燈。お地藏さんめぐりもいいかも
20. 自然色舗装の道路 (今後増えれば)
21. 移築した旧宇治代官所門跡
22. 製茶工場
23. 伍町通りにある前塀造りの家 (宇治の町家は接道型なので、珍しい) 犬矢来がある家
24. 宇治には2階の天井が低い家が多く残っている
25. 平等院表参道側を平等院へのメインの入り口にしてほしい
26. 平等院前の堤防の木を切りすぎ、堤防から平等院が無料で見えてしまう

27. 観光センターへ向かう川べりの道から見る宇治川や山並みの景観は良い
28. 歌碑がたくさんある
29. 締切堤が高い
30. 浮島十三重石塔
31. 塔の島は季節ごとに違った樹木が季節ごとに咲くので、それが良い
- 32・33. 宇治橋のほか、喜撰橋・朝霧橋など橋がたくさんあり、景色が良い
34. 宇治川の川べりに降りれるようにしてほしい
35. 京阪宇治駅は昔のほうがよかった。昔が懐かしい
36. 県通りにある石の鳥居は珍しいのでは
37. ボランティアガイドの充実 (まちあるきを通して感じたこと)



B

宇治の新たな魅力を引き出す 観光周遊ルートを考える B-1 班

第2回歴史まちづくりワークショップ 意見のまとめ
まちあるきの成果

1. 「三の間」の説明看板がない
宇治橋の欄干の塗装がはげている
茶の木が管理不行き届き。花壇が石積みなので夏に輻射熱で新芽がやられる
「源氏香」の印が石畳にあるのに、説明がない
荒い堀を防ぐための杭に対する説明がない

2. (通円茶屋) 2階以外は江戸時代からそのまま。保存されている桶等の説明がない

3. 京阪宇治駅西側のフェンスが殺風景

4. 太閤堤跡横の空き地の今後の利用方法、また、茶畑の保全と今後
レンタサイクルや駐車場として空き地を利用してはどうか

5. (京阪宇治駅) 1階の券売機が使われていない
宇治駅の外にトイレがなく、構内には土産店、観光案内所がなく閑散としている

6. (あさぎり通り) 観光シーズン以外にも通行止めをするなど交通規制を強化しては

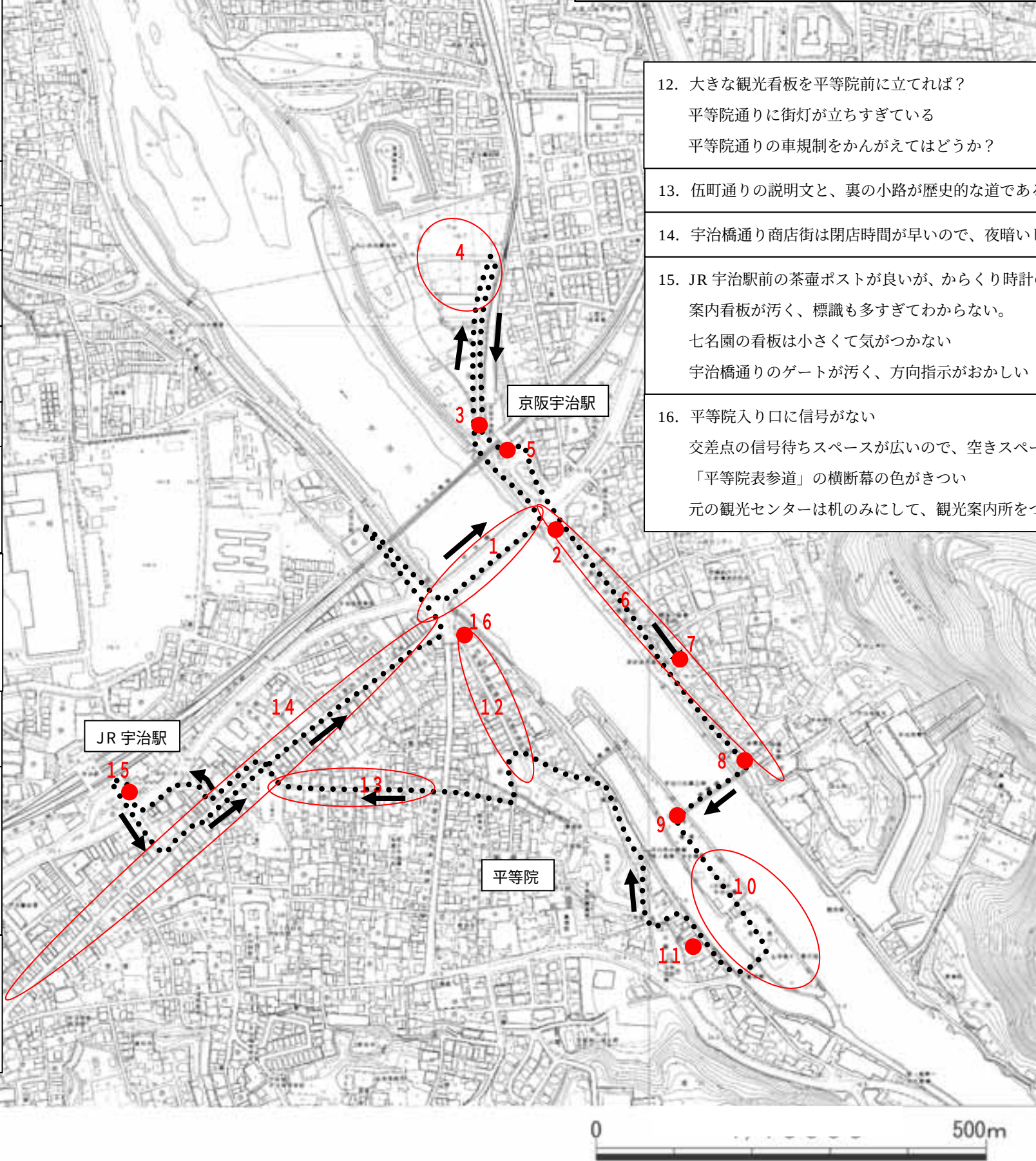
7. 「匠の館」の看板が現代風すぎる
あさぎり通りの歩道脇の燈籠が邪魔
宇治川沿いの「危険」看板にもうひと工夫ほしい

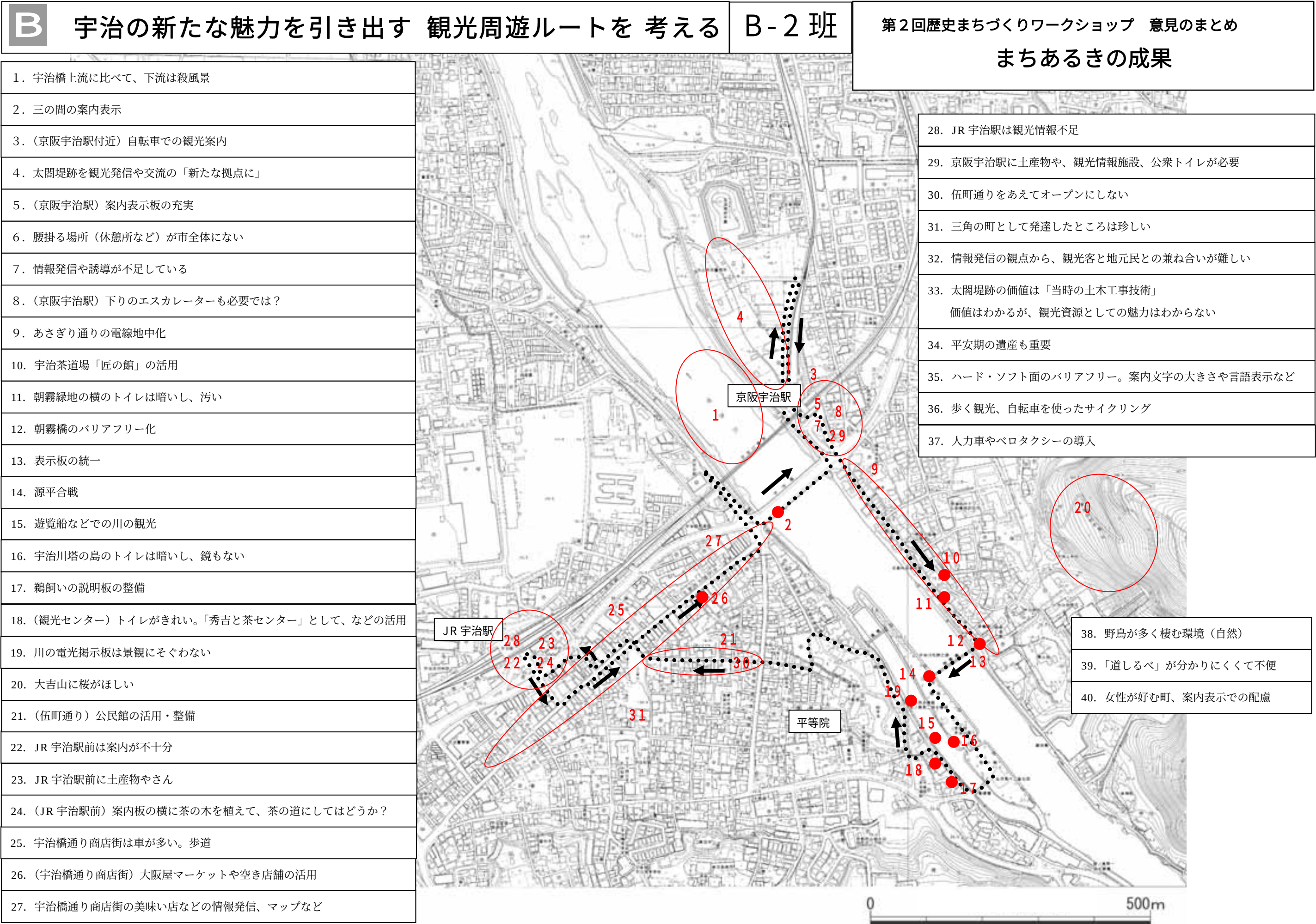
8. 看板が歩道に飛び出している
公衆トイレが汚いので改善してほしい。有料化も考えてみては？
看板の乱立や、木に看板がくくりつけてあるのはなんとかならないか
朝霧橋階段のみ、一部スロープ化しては？ベンチの設置は邪魔になる？

9. 朝霧橋西詰の看板「火気厳禁」の設置場所に疑問
塔の島にもっと緑を

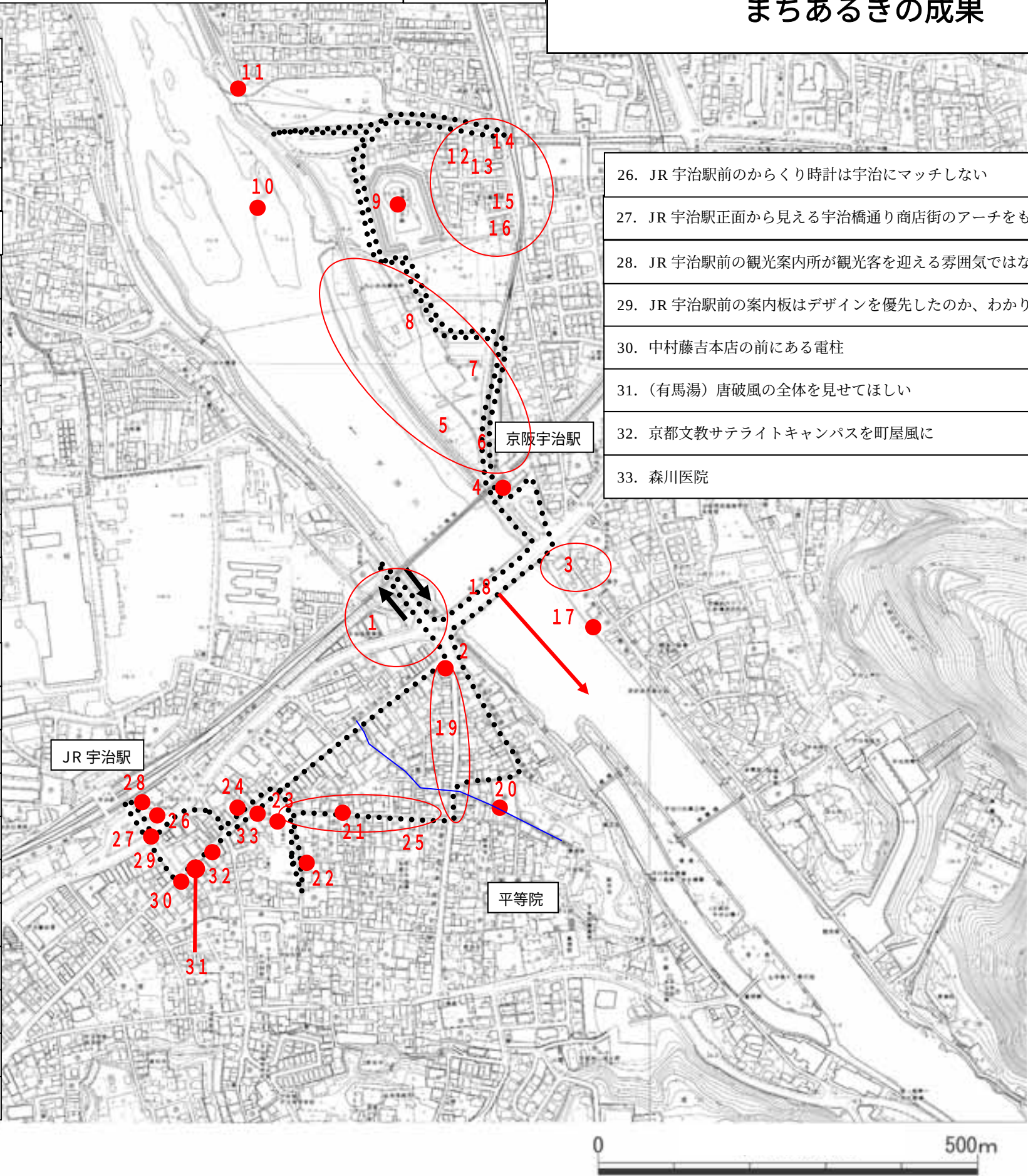
10. 塔の島中ほどの橋横の中州の整備
鵜飼い小屋と、その横の売店をもっときれいに
観光協会が建物を建て、テナントをつくる
十三重石塔の説明をもっとわかりやすく
「観光通船」横の写真を綺麗に。観光船の置きっぱなしをもう少し考える

11. (観光センター) ショーウィンドが殺風景。
観光センターで土産販売や2階を開放し、眺めを楽しむのは？
宇治川西の散歩道は綺麗に整備されていて良い
平等院におりるスロープが急勾配。車止めが邪魔



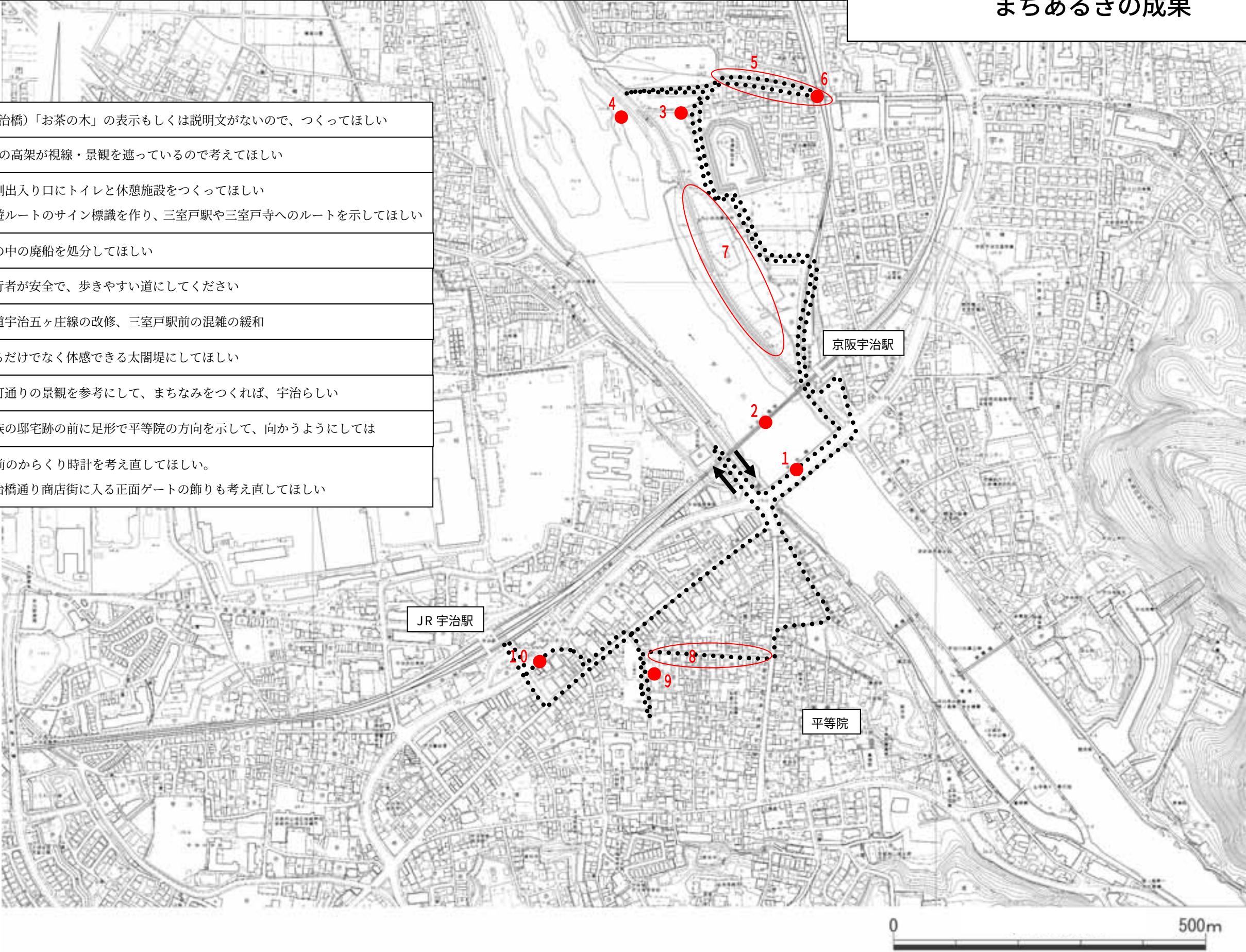


- | |
|----------------------------------|
| 1. サイゼリア、パチンコ店の看板や動画、建物色彩 |
| 2. (永楽堂ビル) 雰囲気のよい建物になっている |
| 3. 宇治橋北詰めの駿河屋や通門、それに対照的な函館市場 |
| 4. 京阪宇治駅付近の JR ガード下はバスが通れない |
| 5. 京阪の南側を多目的広場として活用 |
| 6. 京阪宇治駅から宇治側へのアプローチ |
| 7. 京阪タクシーの用地の買収 |
| 8. 茶園 |
| 9. 御陵の堀に水を張る |
| 10. 宇治川の中州を残す |
| 11. 関電の放水路のところ 橋建設中 |
| 12. 住宅用地を景観に配慮した建物に指導する |
| 13. 関電放水路に歩道を |
| 14. 関電放水路 京阪より西側を暗渠化する |
| 15. 京阪側道の拡幅 |
| 16. 陵墓参道 入れるように |
| 17. 宇治橋上流の管理用通路を散策道に |
| 18. 宇治橋からの眺めは変えてはいけない |
| 19. 平等院表参道は電柱が地中化され、駐車場は裏にあるので良い |
| 20. 水路(井川)の活用 |
| 21. 昇苑くみひもへの集客 |
| 22. 宇治代官所門跡 |
| 23. マンション横の平安時代の遺構 |
| 24. 丸五薬局(大正モダン建築) 重要構成要素 |
| 25. 伍町通りは平等院へ向かう旧道 |



- | |
|--|
| 26. JR 宇治駅前のからくり時計は宇治にマッチしない |
| 27. JR 宇治駅正面から見える宇治橋通り商店街のアーチをもう少し考えてほしい |
| 28. JR 宇治駅前の観光案内所が観光客を迎える雰囲気ではない |
| 29. JR 宇治駅前の案内板はデザインを優先したのか、わかりにくい |
| 30. 中村藤吉本店の前にある電柱 |
| 31. (有馬湯) 唐破風の全体を見せてほしい |
| 32. 京都文教サテライトキャンパスを町屋風に |
| 33. 森川医院 |

- | |
|--|
| 1. (宇治橋)「お茶の木」の表示もしくは説明文がないので、つくってほしい |
| 2. JR の高架が視線・景観を遮っているので考えてほしい |
| 3. 北側出入り口にトイレと休憩施設をつくってほしい
回遊ルートのサイン標識を作り、三室戸駅や三室戸寺へのルートを示してほしい |
| 4. 川の中の廃船を処分してほしい |
| 5. 歩行者が安全で、歩きやすい道にしてください |
| 6. 市道宇治五ヶ庄線の改修、三室戸駅前の混雑の緩和 |
| 7. 見るだけでなく体感できる太閤堤にしてほしい |
| 8. 伍町通りの景観を参考にして、まちなみをつくれば、宇治らしい |
| 9. 貴族の邸宅跡の前に足形で平等院の方向を示して、向かうようにしては |
| 10. 駅前のからくり時計を考え直してほしい。
宇治橋通り商店街に入る正面ゲートの飾りも考え直してほしい |

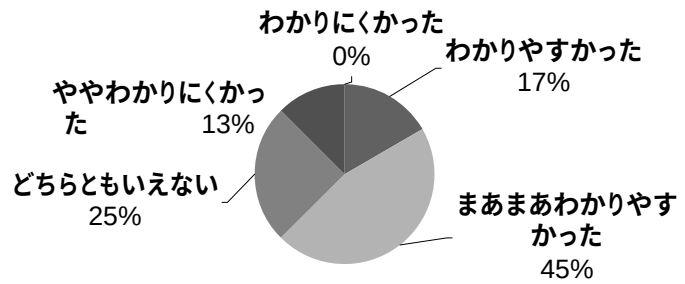


歴史まちづくりワークショップ 最終回アンケートのまとめ

(回答数: 24)

1. ワークショップのテーマ設定はいかがでしたか？

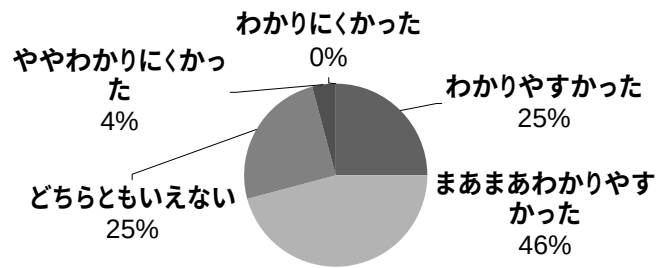
■ わかりやすかった	4人
■ まあまあわかりやすかった	11人
■ どちらともいえない	6人
■ ややわかりにくかった	3人
■ わかりにくかった	0人



(回答数: 24)

2. 進行役の説明はわかりやすかったですか？

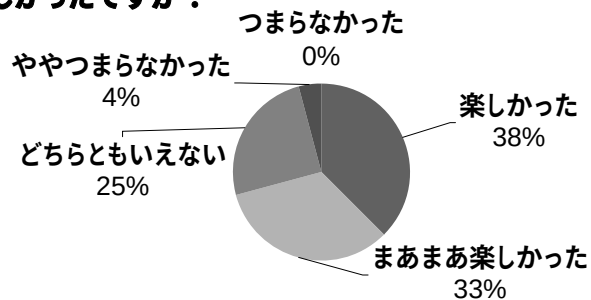
■ わかりやすかった	6人
■ まあまあわかりやすかった	11人
■ どちらともいえない	6人
■ ややわかりにくかった	1人
■ わかりにくかった	0人



(回答数: 24)

3. 全体を通じて楽しかったですか？

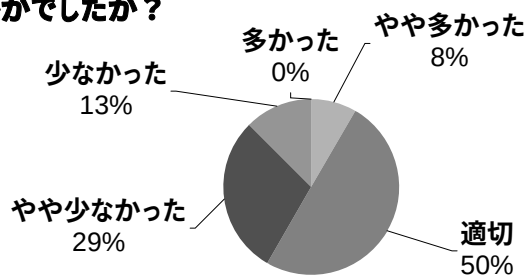
■ 楽しかった	9人
■ まあまあ楽しかった	8人
■ どちらともいえない	6人
■ ややつまらなかった	1人
■ つまらなかった	0人



(回答数: 24)

4. 開催回数はいかがでしたか？

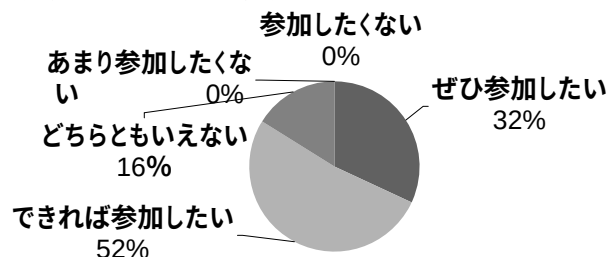
■ 多かった	0人
■ やや多かった	2人
■ 適切	12人
■ やや少なかった	7人
■ 少なかった	3人



(回答数: 25)

5. またこのような機会がありましたら参加したいと思いますか？

■ ぜひ参加したい	8人
■ できれば参加したい	13人
■ どちらともいえない	4人
■ あまり思わない	0人
■ 思わない	0人



ワークショップアンケート ご意見・ご感想

(**一文ごとの集計になっているので、アンケート回答数とは異なります。)

<これからに期待する意見>

- ・実現に向けた日程調整、費用、業者などを決め、実現化をお願いします。
- ・市が栄え、観光客でにぎわうように。
- ・今回の意見を十分に活かして、次のステップに進んでほしい。
- ・要望意見などが実現できるよう、努力してほしい。楽しい、良い街になるよう祈念。
- ・太閤堤跡の活用観光ルートができるのを期待します。
- ・工夫し、特色のある宇治に。
- ・「宇治川に船を」という意見に賛成。観光以外に災害時にも使えるのでは？
- ・長中期的な検討や、各人に具体的問題提起をしていただくなど、話し合いが大切
- ・宇治市内、府内、府外など、どういった人を対象にするのかはっきりさせることが大切
- ・テーマ設定に重複する部分が多かったのが、良いのか悪いのか
- ・ワークショップのみに留まらず、まちづくり企画実行のボランティアを募っては。
- ・追加的に何かを作るのではなく、すでにあるものを活かし、見せる工夫が重要
- ・農・商や学・公だけでなく、市内各地との連携も大きな要素。
- ・観光を地域で支えるため、農業振興との連携を。
- ・財政的にうまくいくのか心配

<全体的な感想>

- ・日時の設定に一考を。
- ・完成までに青写真が出来たら見たいです。
- ・皆さん、すごく熱心でした。
- ・自分自身にとって、いい勉強になりました。またあれば参加したいです。
- ・半年から1年かけてじっくりやれたら幸いです。
- ・ルールを守れない人が多い。
- ・計3回は少ないのでは？
- ・偏った意見が多かった。
- ・前提条件となる情報がわからないので、検討の方向性や範囲がわからず、少し戸惑った。
- ・集約後や実施の段階での報告を